

“息子”が介護する ということ



～これからの時代のあったか介護とは～

講師

齋藤真緒

さん

立命館大学
産業社会学部教授



8月4日
土曜日
13:30
～16:00

〈会場〉
G-NETしが
滋賀県立
男女共同参画センター
研修室A
(定員40名)

多くの人にとって介護は他人事ではなく「自分事」。大介護時代(誰もが人生の中で一度は介護を引き受ける時代)をどう生き抜けばよいのでしょうか。

息子という立場で介護するということをめぐる、どのような困難があるのでしょうか。あるいはどんな支援があるのでしょうか。介護真只中の人も、これから介護を引き受ける可能性もある人も一緒に考えてみませんか。

無料託児
もご利用いただけます！

申込み：裏面申込用紙を当センターへ持参されるか、郵送、FAX、メールでお申し込みください。

参加無料

「親の介護なんてまだまだ先の話」

と思いませんか。高齢化社会になり、誰もが避けて通れなくなった「介護」。ならば、積極的に関わる準備をはじめませんか。まずは、お気軽にご参加ください！



◇◇◇ 問合せ・申込先 ◇◇◇
〒523-0891 近江八幡市鷹飼町80-4
滋賀県立男女共同参画センター
TEL：0748-37-3751
FAX：0748-37-5770
【Email】 g-net@pref.shiga.lg.jp
【HP】「滋賀県立男女共同参画センター」で
検索してください。

主催：滋賀県立男女共同参画センター

講師プロフィール

齋藤真緒（さいとう まお）さん

立命館大学産業社会学部教授（家族社会学専門）。男性介護者に関する調査研究のほか、デートDV予防プログラム「恋愛ismプロジェクト」を学生とともに運営。

男性介護者と支援者のネットワーク運営委員。

思春期保険相談士。

主著に『ジェンダーで学ぶ社会学（全訂新版）』（共著、世界思想社）

『男性介護者白書』（共著、かもがわ出版）

『ボランティアの臨床社会学』（共著、クワイツかもがわ）

『家族介護とジェンダー 平等をめぐる今日的課題－男性介護者が問いかけるもの』（日本労働研究雑誌）

周辺地図



JR近江八幡駅南口より500m（徒歩約10分）
または、近江八幡駅南口から近江バス「男女共同参画センター」下車
【自動車では】
国道8号線 千倍供町北の信号を北へ曲がり、道なりに直進。
約1.4kmで右手に男女共同参画センターが見えます。

【問い合わせ・申込先】

〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4
滋賀県立男女共同参画センター“G-NETしが”
Tel 0748-37-3751 / Fax 0748-37-5770
E-mail g-net@pref.shiga.lg.jp

★ご記入いただき、このままFAXしてください。 **FAX:0748-37-5770**

★Eメールでお申込の場合は、件名に「さんかく塾③申込み」、本文に下記内容を入力していただき、g-net@pref.shiga.lg.jp まで送信してください。

【8月4日】さんかく塾③申し込み

（ふりがな） お名前		【所属等】
お住まいの 市町名	市・町	【連絡先(電話番号)】
メールアドレス		
託児(無料) の希望	あり・なし 【託児対象】生後6ヶ月から小学校入学前	※ 講座開催1週間前までに要予約(定員あり) ※ 託児をお申し込みの場合、改めてセンターより連絡いたします。

講座に対するご意見やご要望等ございましたら、お書きください。

* 定員に達してお申し込みをお受けできない場合のみ、連絡させていただきます。

* 申し込みにあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。